

8/18  
(土)

- ① 講演「札幌市資料館保存・活用の変遷と支える技術」  
② 保存活用工事「旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮」の完成見学



① 講演「札幌市資料館保存・活用の変遷と支える技術」

日 時： 平成30年 8月18日 (土) 14:00~16:30

講 師： 渡辺一幸 氏 (北電総合設計(株):建物調査他)

資 料 代： 建築士会員、ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座生 1,000 円  
(一般の方 1,500 円、学生 500 円) ※当日お支払ください。

会場・集合： 札幌市資料館 2階研修室 (札幌市中央区大通西13丁目)

概 要： ・札幌資料館の特徴と魅力  
・改修履歴からみる、活用と保存の流れ  
・伝統建築技能者から、「左官」と「石工」の現場紹介  
左官： 札幌左官職業訓練校 池上指導員  
(株) 鈴木工業所 石田部長  
石工： 辻石材工業 (株) 村井部長

講演参加者には、札幌軟石の「ペーパーウェイト」をプレゼントします！  
(50名分)

② 保存活用工事「旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮」の完成見学

日 時： 平成30年 8月18日 (土) 17:45~19:30 ころ

会場・集合： 札幌市旧永山武四郎邸及び札幌市旧三菱鉱業寮  
(札幌市中央区北2条東6丁目)

プチ懇親会費：実費精算 (3,500円程度を予定) ※当日お支払ください。

概 要： 北海道指定有形文化財である旧永山武四郎邸と付設する旧三菱鉱業寮は、平成28年度から29年度にかけて旧三菱鉱業寮の耐震改修を含む保存修理とスロープ、多目的トイレ新設などの活用整備を実施し、6月23日にリニューアルオープンしました。

今回はリニューアルオープンした施設見学の後、プチ懇親会を行います。



8/18 (土) の北海道ヘリテージ・マネジメント特別企画に参加します。

申込締切日: 平成30年 8月14日 (火)

・参加するものに☑を記入してください。

- ① 講演「札幌資料館保存・活用の変遷と支える技術」  
 ② 保存活用工事「旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮」の完成見学 (プチ懇親会)

・氏名

建築士会員、ヘリテージ・マネジメント専門職育成講座第 ( ) 生、 一般、 学生

・連絡先 TEL (当日連絡が取れる番号)

メールアドレス

主催 (一社) 北海道建築士会ヘリテージマネージャ特別委員会  
申込先 申込みフォーム <https://goo.gl/forms/KarMLh7lPpQRRFFn2>  
E-メール [do.heritage.semi@gmail.com](mailto:do.heritage.semi@gmail.com)  
FAX 011-222-0924  
問合せ先 TEL 011-251-6076 (担当:石川)



建築士会CPD  
認定プログラム  
(申請中)

## ① 講演「札幌市資料館保存・活用の変遷と支える技術」



資料館は札幌控訴院として司法省会計課が設計し、大正 11 年（1922 年）に着工、大正 15 年（1926 年）に竣工した。全国で 8 ヲ所建築された控訴院のうち現存するのは札幌と名古屋（国指定重要文化財）のみ。裁判所の移転に伴い昭和 48 年（1973 年）に札幌市に移管されて札幌市資料館として開館し、平成 9 年（1997 年）に北海道内で初めて国の登録有形文化財に選定された歴史的建造物。平成 18 年（2006 年）に資料館機能が移転した後は、市民の文化活動の展示等が行われる施設として運営されている。

建築年：大正 15 年（1926 年）、構造：組積造（レンガ及び軟石）、鉄筋コンクリート造 2 階建 建築面積 850 m<sup>2</sup>、延べ面積 1,638 m<sup>2</sup> 国登録有形文化財・札幌市指定有形文化財・札幌景観資産

## ② 保存活用工事「旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮」の完成見学



旧永山武四郎邸：明治前半期の北海道の和洋折衷上流住宅の好例であり、日本近代住宅史を考える上で高い価値を有しています。三菱合資会社の買収後は、重役専用の宿泊や札幌出張員事務所として使われました。重厚かつ簡素な意匠で、和洋折衷住宅成立の模索過程をよく伝えている。

旧三菱鉱業寮：炭鉱経営、金属鉱業などを行っていた三菱鉱業株式会社によって昭和 12 年頃に建築されました。このような民間企業の倶楽部が現存する例は道内に少なく、高い産業・文化史的価値を有している。妻破風のハーフティンバー・モチーフ、丸窓など、昭和前期のモダンな洋館デザインが見られる。



札幌市資料館  
（札幌市中央区大通西 13 丁目）  
<https://goo.gl/maps/AhwBf1aNb862>

旧永山武四郎邸及び旧三菱鉱業寮  
（札幌市中央区北 2 条東 6 丁目）  
<https://goo.gl/maps/TMs92prxNqF2>